

医労連共済 加入拡大・推進ニュース 13

2012年 11月 13日発行 日本医労連共済事業局

拡大月間デス。ニュースも発行してがんばってます。

拡大月間の中、医労連共済推進のためすべての加盟組織、単位組織で奮闘していただいていると思います。毎月、ニュースを定期発行して奮闘する秋田県医労連と全医労愛知地区協議会のとりくみです。

毎月1日に必ず発行 秋田県医労連

昨年の定期大会で共済拡大推進を議案として議決した秋田県医労連は、それ以来毎月1日に共済ニュース「んだがら医労連共済」を発行。一目見てわかるよう、給付を受けた組合員の声、希望に応じて加盟組合の組合事務所の連絡先掲載など努力と工夫で奮闘中!

9月から新発行の組合ニュースで 全医労愛知地区

今年9月からカラー4ページ立てで発行スタート。毎号4面に医労連共済のコーナーを設け、実際にあった給付の紹介など、助け合い・医労連共済の魅力が語られています。

秋田県医労連共済ニュース 毎月1日に発行



**んだがら
医労連共済**

医労連組合員だからこそ入れる共済
少ない掛け金でどこにも負けない保障

№.13号 2012年11月1日
発行：秋田県医労連事務局
018-835-6353

**誰でも、月々2400円で
入院日、10,000円の給付**

“セト共済7型”に医療共済を16口上積みすれば「月々2400円の掛金」で下記の保障が受けられます。退職しても、県医労連の個人加盟組合に賛助して継続可能です。組合員なら69才までの加入で、79才まで継続可能です。
※年齢や疾病によっては給付削減があります。詳細は共済パンフレットをご確認ください。

セト7型(800円)+医療16口(1,800円)		掛金(月額)	2400円
冠交通事故	400万円	入院	14,000円/日
不慮の事故	200万円	入院	11,000円/日
病状など	100万円	入院	10,000円/日
交通事故(1~14歳)	400万円~16万円	入院	6,500円/日
不慮の事故(1~14歳)	200万円~8万円	入院	5,000円/日
病状など(1~14歳)	100万円~4万円	入院	5,000円/日

不慮の事故入院で給付で、大助かり

4年前に米内沢病院を退職しました。こちらは病気があっても入れると聞き、民間保険を小さくして加入しました。月々2400円の掛金で入院日1.1万円!今どきそんな給付はありません。新年早々、雪かきで手首を骨折してしまい、入院し手術をしました。入院分だけと思っていたら「不慮の事故入院」と認められ、本当に有難かったです。給付金10万円以下は診断書が不要というのも助かりました。退職して福祉施設などで働いている方もいるので、ぜひ勧めたいと思います。

★秋田県医労連には個人で入れる組合があり、退職後も79才までのまま共済継続できます。「個人加盟組合」の費用は、組合費 月500円+個人共済掛け金でOK。

☆お問合せはお気軽に!
労働組合事務所 もしくは、共済担当者 まで

医労連共済フリーレ: 0120-160931 自動車共済フリーレ: 0120-160625

《全医労愛知地区協議会 ニュース》

together

= one for all all for one =

**いのち・生活・安全まもる
10・17国民集会**

地域キャラバ行動

10.17 中央大会に4千人参加一豊地区協議会は5名参加

10/17 中央大会は、日比谷野外
音楽堂一帯にて大会が行われ、
一豊地区協議会4名が参加し、
一豊地区協議会4名が参加し、
一豊地区協議会4名が参加し、

10月18日には、全医労全国青年集会(ダイナマイト・ゼンイロ)が地元愛知で開催され、地区協議会の『ダイナマイト応援隊』として金山駅で乗り換え案内を行いました。ゼンケンにプラカードと少し恥ずかしいイデテナでしたが、空港からの乗り換えで北海道や九州からの青年たちから声をかけられ、道案内の事が出来て少し嬉しかったです。集会は、全国から180名を超える参加で3日間の開催を満喫する事が出来、大成功だったと聞いて良かったです。金山駅では、ガードマンに少し苦情を言われました。「ダイナマイト」と書いてあり、少し刺激されたのかも? ▲最後は、27~28日に『看護講座』が名古屋市内で開催され、開会の挨拶を行いました。これも初めての経験でした。講座は2日間で3講座開講され愛知の仲間が多数参加成功しました。その他、今月は加盟組織の病院訪問や、自治体キャラバ、院内保育所対象交遊会など組織内だけでなく一杯の活動・行事が旺盛に盛り込まれています。みんな、頑張っていますよ! (西野ルミ子)

NO. 2012年(3)2012/11
発行：全医労愛知地区協議会
東尾張支部・東名支部・名古屋
医療センター支部・豊橋支部・
長寿医療センター支部
TEL052-871-7856
携帯09019871921(書記局)

これ YONDA?

「看護の力」川島みどり

労働経済ジャーナリストの小林美希さんが、看護師特定能力認定制度について、「看護が看護でなくなる看護労働の歴史的分岐点」と危機を告げている。そんな中、まさに看護師60年の川島みどりさんが、その経験と振り返りながら看護の心と技の真髄を一本の本として世に問うた作品。論評はそこまできなくていいから、読後、この本に散りばめられている感動的かつホッとさせる文章の数々を列挙してみます。ぜひ、みなさんも一読し、そして読考を!

「病室は看護の教室。患者さんは最高の看護の教師」
「世界中の赤ちゃんとお付き合いするまであらゆる年代の人たちの『肌が見ている』と言われている」
「現代の華やかな高度医療からみればその人の持つ自然の回復過程一歩力を引き出し整えるケアは一見選れているように見えるかもしれませんが、これこそまさに人間が人間に働きかける究極のケア」
「最も顧客なのが、医師も看護師も患者のからだにほとんど触れなくなったことかもしれません」

©2012/10発行 『岩波新書』NO1391 定価 790円

参加者募集します!

女性協議会とセットで参加者は参加費+旅費実費を地区協議会で補助します

女性協議会

12月1日(土)14時~15時
愛知労働会館本館 2階会議室
◆クリスマスパーティ
15時~17時 ◆会費一千元
*エプロン・花・用・車
参加一組員と家族OK

ジュンコの共済にべし話し

こんばんは もう10月も終わろうとしています。朝晩の冷え込みに風邪などひいてはみませんか? 満月の明るさに嬉しくも少し見上げてしまいました。あす朝も放射冷却で冷え込みそう。▲さて、今も昨年10月の支部の給付について振り返ってみたい。出席を除いたA看護婦、破産を、微細補償について吸引分娩の、共済の対象となり給付を受けました。Bさんの中学生の娘さん、夏休み中に虫患になり入院して手術を受けました。学校に休学証明をいただいたが、入院+手術給付をいただきました。▲感想が届きました。『本当に助かりました。普通は、入院だけの給付なのに、休業までいただけたので本当に良かったです。』▲休業給付における休業とは、医師による治療が必要、医師の管理下において治療に専念する事を言い、医師が認めた期間を言います。病気によって実際に勤務や、学校を休んだ期間を言うため、有給であろうが、非常勤の方のような、無給であろうが、学生であろうが構いません。だから、週休日・年休・夏季休暇・これからの年末年始・Aさんのような産前産後休暇中・育児休暇中など、各種の休暇も申請できます。▲私が、非常勤職員の方に医療共済には是非加入していただきたいのは、その理由に在ります。給付をもらうつもりで加入したわけではない、お守りの医労連共済に、豊橋支部は多くの非常勤職員が助かっています。▲感想が届きました。入院・通院などの費用が結構かかって、出費が重かったため、今回の給付は大変助かりました。非常勤でも共済に加入して良かったと嬉しく感じています。▲みなさん、医労連共済に加入しませんか! 生活改善にもなります。ではまたお会いしましょう。(10/30記)

全医労愛知地区のニュース「ジュンコ」の共済「こぼれ話」を掲載(全医労豊橋支部の共済担当者のベテラン石川淳子さんが記事を提供)